

# 十六アジアレポート 2025年5月号

JUROKU ASIA REPORT MAY 2025

2025年5月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

## 目次

1. 上海:「中国の『低空経済』の発展状況について」 上海駐在員事務所 三石和洋
2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

# 1. 上海:「中国の『低空経済』の発展状況について」

上海駐在員事務所 三石和洋

## ■ドローン配送サービス

中国では、フード配送を始めとしたデリバリーサービスが日本以上に発達しており、スマホで注文すると食事はもちろん、様々な生活必需品を30分程度で届けてくれます。地方からの出稼ぎ労働者や、最近では時間に縛られず自分のペースで仕事がしたいと考える若者等が配送員となり、この社会インフラを支えています。そんな中国では、将来的な人手不足などを見据え、ドローンによる配送サービスが既に始まっています。

デリバリーサービス最大手「美团（メイトゥアン）」は、2021年に広東省深圳市でドローンを使った配送サービスを開始しました。公園や病院、大学等の公共施設への配送に限られるものの、スマホで「美团」のドローン配送受付を確認すると、深圳の39路線、上海の3路線、北京の1路線で注文を受け付けています（2025年3月時点）。配送料金は5元（約100円）程度で、通常のバイク配送と変わらない料金設定になっており、配送時間も注文後30分程度です。さらに、「美团」はドローンを年間1万台生産できる拠点を保有するなど、配送だけでなくドローン製造にも注力しています。



写真② 上海市内の公園上空を飛行するドローン(筆者撮影)

## ■低空経済とは

中国では、主に高度1,000m以下の空域を活用する産業を「低空経済」と銘打って、経済活動を発展させようとする動きが活発化しています。「低空経済」という言葉は、2021年2月に公表された「国家総合立体交通網規画綱要」で初めて登場しました。その後、2023年12月に中国共産党と中央政府が開催した、翌年の経済政策の方針を決める会議「中央経済工作会議」で戦略的新興産業として定義され、それ以降、「低空経済」はスローガンのようにさまざまな場面で使われるようになりました。中国民航局の発表によると、2023年に5,000億元（約10兆円）を超えた「低空経済」の市場規模は、10年後の2035年には3兆5,000億元（約70兆円）に達する見込みです。

主な飛行体は、ドローン（高度300m以下）、eVTOLと呼ばれる電動垂直離着機（高度300m～1,000m）、ヘリコプター（高度1,000m～3,000m）の3つで、順に航続距離や積載重量、飛行速度が上がっていきます。

2017年に設立されたドローンメーカーの上海峰飛航空科技は、2024年2月、有人eVTOLとしては世界初の海上飛行を伴う、広東省の深圳市から珠海市までの航路を飛行したと発表しました。8月には江蘇省南京市で長江を跨ぐ飛行テストを、さらに11月には日本の岡山市でも日本初の飛行テストを行うなど、「空飛ぶクルマ」の商用化に向けた動きを牽引しています。

**■地方政府も「低空経済」の発展をサポート**

「低空経済」は人や物の移動、観光、農業、環境負荷の低減など、幅広いシーンで活用されることが期待されるとともに、ドローンやeVTOLは自動車産業と同じように裾野が広い産業になると考えられています。2024年には、中央政府の方針に連動するように、全国の27の省（直轄市・自治区）で、現地の状況に合わせた「低空経済」の発展目標の設定や補助金の支給、関連プロジェクトの誘致・育成など、様々な支援策が発表されました。

上海市の隣、江蘇省蘇州市の「盛澤湖」という湖の中には、中国初の全空間無人システムによる実証テストを行う「無人島」と称される施設が2024年10月にオープンしました。そこでは、GPS制御による電動の無人バスや無人船が巡回していたほか、「低空経済」の商用化に向けてeVTOLの開発が進められていました。今後は発着地点の拡張が予定されているとのことでした。



写真③ 蘇州市「無人島」内のeVTOL開発施設

**■おわりに**

中国中央電視台（CCTV）の年越しテレビ番組、「春晚」は視聴率が非常に高いことで有名ですが、2025年1月は3,000基のドローンが一体となったパフォーマンスや、eVTOLが水面を飛行する様子が放映され、「低空経済」をPRする姿勢が伺えました。

「低空経済」は、技術面も当然ながら、安全面や法整備、航空システムの構築などを考えると、商用化には一定のハードルがあると思われます。しかし、中国の「低空経済」は現時点で日本よりも圧倒的なスピード感で進んでいることなどから、自動車産業において政策主導でEV自動車が発展したように、中国経済における新たな成長エンジンになる可能性を秘めていると感じます。

## 2. 為替相場情報

(1) 人民元—円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
3月24日	20.72668	3月25日	20.88293	3月26日	20.77749	3月27日	20.81382	3月28日	20.91132
3月31日	20.68038	4月1日	20.79651	4月2日	20.73656	4月3日	20.50567	4月4日	20.50567
4月7日	20.02323	4月8日	20.34174	4月9日	20.02804	4月10日	20.25727	4月11日	19.87874
4月14日	19.79845	4月15日	19.71687	4月16日	19.68465	4月17日	19.54156	4月18日	19.63171
4月21日	19.52362	4月22日	19.42125	4月23日	19.60746	4月24日	19.72270	4月25日	19.70987



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。  
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
3月24日	149.80	3月25日	150.95	3月26日	150.20	3月27日	150.58	3月28日	151.11
3月31日	149.52	4月1日	149.82	4月2日	149.84	4月3日	147.83	4月4日	146.03
4月7日	145.78	4月8日	147.77	4月9日	145.38	4月10日	146.91	4月11日	143.54
4月14日	143.23	4月15日	143.64	4月16日	142.93	4月17日	142.53	4月18日	142.46
4月21日	141.24	4月22日	140.96	4月23日	142.10	4月24日	142.96	4月25日	143.11



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

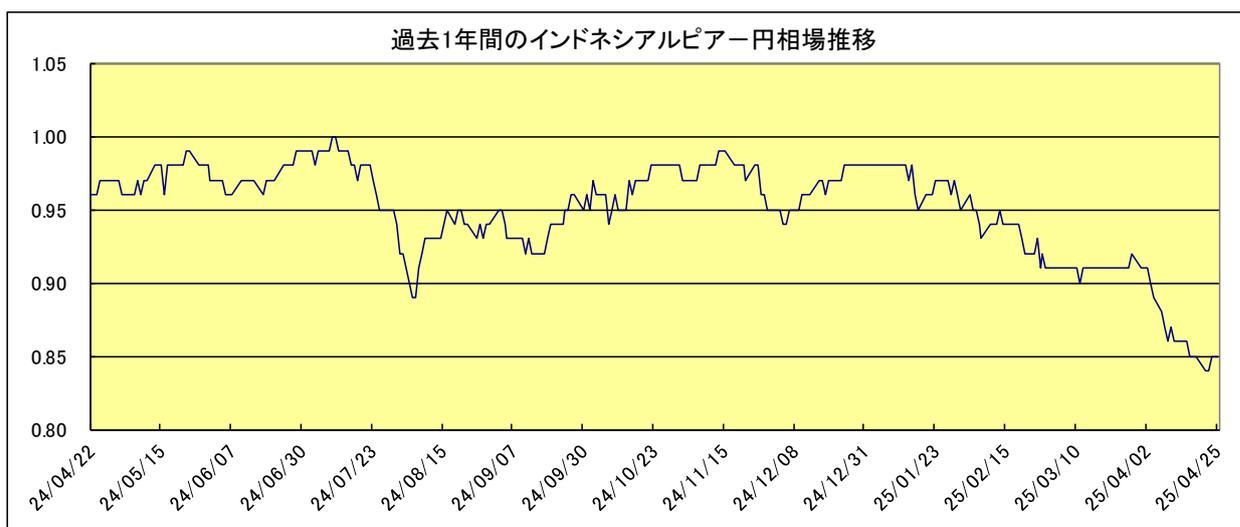
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
3月24日	4.4100	3月25日	4.4500	3月26日	4.4400	3月27日	4.4400	3月28日	4.4600
3月31日	4.4000	4月1日	4.4100	4月2日	4.3800	4月3日	4.3000	4月4日	4.2800
4月7日	4.2100	4月8日	4.2700	4月9日	4.1600	4月10日	4.3000	4月11日	4.2500
4月14日	4.2600	4月15日	4.2700	4月16日	4.2700	4月17日	4.3000	4月18日	4.2800
4月21日	4.2600	4月22日	4.2400	4月23日	4.2400	4月24日	4.2700	4月25日	4.2900



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

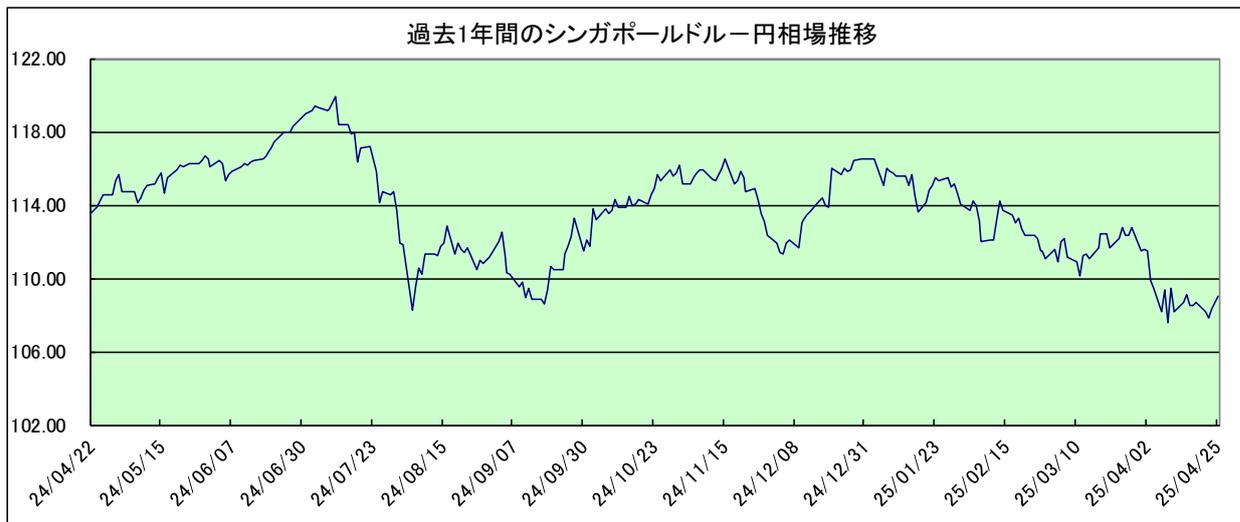
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
3月24日	0.9100	3月25日	0.9100	3月26日	0.9100	3月27日	0.9100	3月28日	0.9200
3月31日	0.9100	4月1日	0.9100	4月2日	0.9100	4月3日	0.9000	4月4日	0.8900
4月7日	0.8800	4月8日	0.8700	4月9日	0.8600	4月10日	0.8700	4月11日	0.8600
4月14日	0.8600	4月15日	0.8600	4月16日	0.8500	4月17日	0.8500	4月18日	0.8500
4月21日	0.8400	4月22日	0.8400	4月23日	0.8500	4月24日	0.8500	4月25日	0.8500



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
3月24日	112.1900	3月25日	112.7400	3月26日	112.3600	3月27日	112.3800	3月28日	112.7900
3月31日	111.4800	4月1日	111.5600	4月2日	111.4500	4月3日	109.8300	4月4日	109.4800
4月7日	108.1800	4月8日	109.3900	4月9日	107.5800	4月10日	109.4300	4月11日	108.1400
4月14日	108.6900	4月15日	109.1100	4月16日	108.5300	4月17日	108.5500	4月18日	108.7200
4月21日	108.1300	4月22日	107.8000	4月23日	108.3300	4月24日	108.7000	4月25日	109.0300



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
3月24日	5.8400	3月25日	5.8800	3月26日	5.8600	3月27日	5.8800	3月28日	5.9100
3月31日	5.8400	4月1日	5.8500	4月2日	5.8400	4月3日	5.7600	4月4日	5.6500
4月7日	5.6400	4月8日	5.7200	4月9日	5.5800	4月10日	5.6500	4月11日	5.5600
4月14日	5.5500	4月15日	5.5500	4月16日	5.5300	4月17日	5.5100	4月18日	5.5000
4月21日	5.4500	4月22日	5.4400	4月23日	5.4700	4月24日	5.4900	4月25日	5.4900

